

目次

083501 国際広報メディア・観光学特別研究[Advanced Research in International Media, Communication, and Tourism Studies] □	2
083502 国際学会発表[International Conference] □	3
083503 国際交流プログラム[International Exchange] □	4
083504 キャリア開発研究[Career Development] □	5
083505 博士インターンシップ I [Internship Program I] □	6
083506 博士インターンシップ II [Internship Program II] □	8
083507 高度実践英語研究 I [Advanced Practical English I] □	10
083508 高度実践英語研究 II [Advanced Practical English II] □	11

科目名 Course Title	国際広報メディア・観光学特別研究 [Advanced Research in International Media, Communication, and Tourism Studies]		
講義題目 Subtitle	□		
責任教員 Instructor	各指導教員 (国際広報メディア・観光学院)		
担当教員 Other Instructors			
科目種別 Course Type			
開講年度 Year	2026	時間割番号 Course Number	083501
期間 Semester	通年	単位数 Number of Credits	10
授業形態 Type of Class		対象年次 Year of Eligible Student	～
対象学科・クラス Eligible Department/Class	国際広報メディア・観光学専攻		
ナンバリングコード Numbering Code	IMC_MCTS 7500		
大分類コード・名 Major Category Code, Title	IMC_MCTS International Media, Communication_Media, Communication and Tourism Studies		
開講部局	国際広報メディア・観光学院(国際広報メディア・観光学専攻)		
レベルコード・レベル Level Code, Level	7 大学院(博士)専門科目(研究指導科目を含む)		
中分類コード・名 Middle Category Code, Title	5 必修科目		
小分類コード・名 Small Category Code, Title	0 必修科目		
言語コード・言語 Language Code, Language Type	0 日本語で行う授業		
他学部履修等の可否 Availability of other faculties	2 不可		
補足事項 Other Information			
授業実施方式 Class Method	1 対面授業科目《対面のみ》		
キーワード Key Words	国際広報メディア観光学、博士論文		
授業の目標 Course Objectives	博士學位申請論文の作成において、指導教員が個別指導を行い、論文の執筆を効果的に進めることを目的とする。		
到達目標 Course Goals	1. 博士論文の執筆の基礎となる能力を獲得する。 2. 各テーマに応じて必要とされる作業の構成力・方法論等を身に付ける。		
授業計画 Course Schedule	各研究テーマにおける問題の所在の把握、適切な課題の設定、一定の方法論に基づいたデータの収集と分析、結果の解釈、論文の構成を考え、全体を精密な論の展開によってまとめる等の事柄を学ぶ。指導教員が個別に授業を行うことで、執筆者の研究目的に合った指導が行われる。		
準備学習(予習・復習)等の内容と分量 Homework	各指導教員が指示する。		
成績評価の基準と方法 Grading System	各自の博士論文作成への取組み、研究目的の達成度などを基に、指導教員が「秀・優・良・可」の4段階で評価する。		
他学部履修の条件 Other Faculty Requirements			
テキスト・教科書 Textbooks			
講義指定図書 Reading List			
参照ホームページ Websites			
研究室のホームページ Websites of Laboratory			
備考 Additional Information			

科目名 Course Title	国際学会発表[International Conference]		
講義題目 Subtitle	□		
責任教員 Instructor	各指導教員（国際広報メディア・観光学院）		
担当教員 Other Instructors			
科目種別 Course Type			
開講年度 Year	2026	時間割番号 Course Number	083502
期間 Semester	通年不定期	単位数 Number of Credits	2
授業形態 Type of Class		対象年次 Year of Eligible Student	～
対象学科・クラス Eligible Department/Class	国際広報メディア・観光学専攻		
ナンバリングコード Numbering Code	IMC_MCTS 7600		
大分類コード・名 Major Category Code, Title	IMC_MCTS International Media, Communication_Media, Communication and Tourism Studies		
開講部局	国際広報メディア・観光学院(国際広報メディア・観光学専攻)		
レベルコード・レベル Level Code, Level	7 大学院(博士)専門科目(研究指導科目を含む)		
中分類コード・名 Middle Category Code, Title	6 研究実践科目		
小分類コード・名 Small Category Code, Title	0 研究実践科目		
言語コード・言語 Language Code, Language Type	0 日本語で行う授業		
他学部履修等の可否 Availability of other faculties	2 不可		
補足事項 Other Information			
授業実施方式 Class Method	1 対面授業科目《対面のみ》		
キーワード Key Words	国際学会、プレゼンテーション・スキル		
授業の目標 Course Objectives	国際広報メディア・観光学に関する領域の国際学会において口頭発表するために必要な論理的な文章の作成能力及びプレゼンテーション・スキルの獲得を目的とする。		
到達目標 Course Goals	<ol style="list-style-type: none"> 1. 発表しようとする学会に即して適切なテーマを選択できる。 2. 論旨の明快な文章を作成できる。 3. 国際学会で自身の研究を適切にプレゼンテーションできるだけでなく、その後に充実した質疑応答ができる。 		
授業計画 Course Schedule	<p>関連する分野を専門とする教員が個別的な指導を行う。</p> <p>なお、本科目の「国際学会」とは、開催地は国内外の別を問わないが、開催地外からの発表者を一定数含み、国際的学術集会の性質を有するものとする。</p> <p>また、発表形式は原則口頭発表とする。</p>		
準備学習(予習・復習)等の内容と分量 Homework	各指導教員が指示する。		
成績評価の基準と方法 Grading System	<p>学会発表のための準備の過程:60%</p> <p>学会発表の評価:40%</p>		
他学部履修の条件 Other Faculty Requirements			
テキスト・教科書 Textbooks			
講義指定図書 Reading List			
参照ホームページ Websites			
研究室のホームページ Websites of Laboratory			
備考 Additional Information			

科目名 Course Title	国際交流プログラム[International Exchange]		
講義題目 Subtitle	□		
責任教員 Instructor	田代 亜紀子 [TASHIRO Akiko] (大学院メディア・コミュニケーション研究院)		
担当教員 Other Instructors	GAYMAN JEFFRY JOSEPH[Jeffry Joseph GAYMAN](メディア・コミュニケーション), プンティロフ ゲオルギー[GEORGY BUNTILOV](メディア・コミュニケーション), ONG YI XUAN[ONG YI XUAN](メディア・コミュニケーション), 松本 彩花[MATSUMOTO Ayaka](メディア・コミュニケーション)		
科目種別 Course Type			
開講年度 Year	2026	時間割番号 Course Number	083503
期間 Semester	通年不定期	単位数 Number of Credits	2
授業形態 Type of Class		対象年次 Year of Eligible Student	～
対象学科・クラス Eligible Department/Class	国際広報メディア・観光学専攻		
ナンバリングコード Numbering Code	IMC_MCTS 7601		
大分類コード・名 Major Category Code, Title	IMC_MCTS International Media, Communication_Media, Communication and Tourism Studies		
開講部局	国際広報メディア・観光学院(国際広報メディア・観光学専攻)		
レベルコード・レベル Level Code, Level	7 大学院(博士)専門科目(研究指導科目を含む)		
中分類コード・名 Middle Category Code, Title	6 研究実践科目		
小分類コード・名 Small Category Code, Title	0 研究実践科目		
言語コード・言語 Language Code, Language Type	1 英語で行う授業		
他学部履修等の可否 Availability of other faculties	2 不可		
補足事項 Other Information			
授業実施方式 Class Method	1 対面授業科目《対面のみ》		
キーワード Key Words			
授業の目標 Course Objectives			
到達目標 Course Goals			
授業計画 Course Schedule			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量 Homework			
成績評価の基準と方法 Grading System			
他学部履修の条件 Other Faculty Requirements			
テキスト・教科書 Textbooks	No textbook required.		
講義指定図書 Reading List			
参照ホームページ Websites			
研究室のホームページ Websites of Laboratory			
備考 Additional Information	英語版を参照してください。		

科目名 Course Title	キャリア開発研究[Career Development]		
講義題目 Subtitle	□		
責任教員 Instructor	中川 理 [NAKAGAWA Satoru] (大学院メディア・コミュニケーション研究院)		
担当教員 Other Instructors	神山 裕之[KAMIYAMA Hiroyuki](メディア・コミュニケーション), 上田 裕文[UEDA Hirofumi](メディア・コミュニケーション), 石黒 侑介[ISHIGURO Yusuke](メディア・コミュニケーション), 葛西 周[KASAI Amane](メディア・コミュニケーション)		
科目種別 Course Type			
開講年度 Year	2026	時間割番号 Course Number	083504
期間 Semester	通年不定期	単位数 Number of Credits	1
授業形態 Type of Class		対象年次 Year of Eligible Student	～
対象学科・クラス Eligible Department/Class	国際広報メディア・観光学専攻		
ナンバリングコード Numbering Code	IMC_MCTS 7700		
大分類コード・名 Major Category Code, Title	IMC_MCTS International Media, Communication_Media, Communication and Tourism Studies		
開講部局	国際広報メディア・観光学院(国際広報メディア・観光学専攻)		
レベルコード・レベル Level Code, Level	7 大学院(博士)専門科目(研究指導科目を含む)		
中分類コード・名 Middle Category Code, Title	7 キャリア実践科目		
小分類コード・名 Small Category Code, Title	0 キャリア実践科目		
言語コード・言語 Language Code, Language Type	0 日本語で行う授業		
他学部履修等の可否 Availability of other faculties	2 不可		
補足事項 Other Information			
授業実施方式 Class Method	1 対面授業科目《対面のみ》		
キーワード Key Words	キャリア開発、キャリア計画、進路選択、職業選択		
授業の目標 Course Objectives	本演習の目標は、受講生(大学院生)一人ひとりの社会的・職業的自立に向けて必要になる基礎的能力や態度を育てることを通してキャリアの発達を促すために、進路選択、職業・職種選択、キャリア自己開発等のプロセスから成る「キャリアプランニング」の実践を支援することである。		
到達目標 Course Goals	本演習における、受講学生の到達目標は以下の通りとする。 ①学生は、進路選択に不可欠な(職業的)自己概念を認識することができる。 ②学生は、キャリアプランに関する基礎的な知識とスキルを習得し、自身のキャリアプランが作成できる。		
授業計画 Course Schedule	本演習では、以下のプログラムを提供することで、学院生の就職活動を含む、今後のキャリア形成を支援するものである。 1. キャリア支援関連説明会 4月上旬 2. 適職診断 事前説明会 3. 適職診断 実施 4. 適職診断 結果説明会 5. 第1回就活セミナー(留学生ガイダンス) 6. 第2回就活セミナー(ES作成演習) 7. 第3回就活セミナー(模擬面接演習) 8. キャリア開発ワークショップ(キャリアプランの作成)		
準備学習(予習・復習)等の内容と分量 Homework	学生は、適職診断の実施、「振り返りレポート」の提出(3回)、キャリアプランの提出(事前版と最終版)が求められる。		
成績評価の基準と方法 Grading System	学生は、以下の項目に基づき評価される。 1. 授業の内容理解(20%) 2. 振り返りレポート(60%) 3. キャリアプラン(20%)		
他学部履修の条件 Other Faculty Requirements			
テキスト・教科書 Textbooks	テキスト、参考資料等は、必要に応じて、演習の中で適宜配布または指示する。		
講義指定図書 Reading List			
参照ホームページ Websites			
研究室のホームページ Websites of Laboratory			
備考 Additional Information			

科目名 Course Title	博士インターンシップ I [Internship Program I]		
講義題目 Subtitle	□		
責任教員 Instructor	中川 理 [NAKAGAWA Satoru] (大学院メディア・コミュニケーション研究院)		
担当教員 Other Instructors			
科目種別 Course Type			
開講年度 Year	2026	時間割番号 Course Number	083505
期間 Semester	通年不定期	単位数 Number of Credits	1
授業形態 Type of Class		対象年次 Year of Eligible Student	～
対象学科・クラス Eligible Department/Class	国際広報メディア・観光学専攻		
ナンバリングコード Numbering Code	IMC_MCTS 7700		
大分類コード・名 Major Category Code, Title	IMC_MCTS International Media, Communication_Media, Communication and Tourism Studies		
開講部局	国際広報メディア・観光学院(国際広報メディア・観光学専攻)		
レベルコード・レベル Level Code, Level	7 大学院(博士)専門科目(研究指導科目を含む)		
中分類コード・名 Middle Category Code, Title	7 キャリア実践科目		
小分類コード・名 Small Category Code, Title	0 キャリア実践科目		
言語コード・言語 Language Code, Language Type	0 日本語で行う授業		
他学部履修等の可否 Availability of other faculties	2 不可		
補足事項 Other Information			
授業実施方式 Class Method	1 対面授業科目《対面のみ》		
キーワード Key Words	インターンシップ、実務体験、キャリア開発、キャリア計画、進路選択、職業選択、就職活動、社会経験、コミュニケーション力、プレゼンテーション力		
授業の目標 Course Objectives	本演習の第一の目標は、企業・官公庁・国際機関・非政府組織・市民団体等におけるインターンシップ(実務体験)を通して、課題の発見、分析、解決策提言等のための基礎能力を養成することである。また、第二の目標は、信頼される社会人になるために必要な一般常識、コミュニケーション力、プレゼンテーション力、責任感等を身につけることである。		
到達目標 Course Goals	本演習における、学生の到達目標は以下の通りとする。 ①学生は、企業・官公庁・機関・団体等において与えられた実務(インターンシップ)を行うことができる。 ②学生は、実務体験を通して、課題の発見、分析、解決策提言等を行うことができる。 ③学生は、信頼される社会人になるために必要な一般常識、コミュニケーション力、プレゼンテーション力、責任感を高めることができる。		
授業計画 Course Schedule	学生は、次のステップでインターンシップに参加し、成果を報告する。 ①本学院キャリア支援委員会の担当教員に事前相談のうえ、キャリアセンター等の活用を通して、自主的にインターンシップ先の情報収集を行い受入れ先を探す。 ②インターンシップを希望する企業・団体等に受入れを申請し、交渉・調整する。希望受入れ先から内諾を得たら、キャリア支援委員会の担当教員に報告し、インターンシップ開始日の原則3週間前までに教務係で履修登録手続きを取る。 ③登録手続きの際には、「インターンシップ履修届」及び「インターンシップ計画書」を作成・提出する。派遣支援経費を希望する場合には、申請書等の必要書類を合わせて提出する。 ④インターンシップ受入れ先において、実務を行なう。実働日数5日で1単位、同10日で2単位が認定される。 ⑤実習終了後2週間以内に、インターンシップ報告書を担当教員と教務担当へ提出する。また、その後に開催されるインターンシップ報告会に参加して体験発表を行う。		
準備学習(予習・復習)等の内容と分量 Homework	演習受講生は、精神的な準備として「自ら積極的に行動する」との自覚を持つこと。また、キャリアセンターの就職支援システムへの登録を行なうこと。以上のほか、本学院キャリア支援委員会の担当教員の指示に従うこと。		
成績評価の基準と方法 Grading System	成績評価は、次の方法により行う。 ①実働5日間以上10日未満のインターンシップ(実務研修)への参加を義務条件とする。 ②本学院からインターンシップ実施先(担当者)に対して依頼する「インターンシップ実践研修評価表」の結果を考慮する。 ③インターンシップ終了後2週間以内に提出するインターンシップ報告書の「目標、課題の達成度等」、「インターンシップに参加した感想」について、達成度の高さ、参加により得たものなどを考慮する。 ④インターンシップ修了後2か月以内に開催される「報告会」でのプレゼンテーション力、コミュニケーション力の高さを考慮する。 以上の考慮事項を勘案し、担当教員が「秀・優・良・可」の4段階で評価する(参加日数条件を満たしていれば不可は無し)。		
他学部履修の条件 Other Faculty Requirements			

テキスト・教科書 Textbooks
講義指定図書 Reading List
参照ホームページ Websites
研究室のホームページ Websites of Laboratory
備考 Additional Information ・通常の履修登録は必要ありませんが、別途手続きが必要となります。 ・講義でレクチャーが必要な場合は、オンラインもしくは対面で実施。インターンシップ中は、インターンシップ先の指示に従う（通常勤務かテレワークか、など）。

科目名 Course Title	博士インターンシップⅡ [Internship Program Ⅱ]		
講義題目 Subtitle	□		
責任教員 Instructor	中川 理 [NAKAGAWA Satoru] (大学院メディア・コミュニケーション研究院)		
担当教員 Other Instructors			
科目種別 Course Type			
開講年度 Year	2026	時間割番号 Course Number	083506
期間 Semester	通年不定期	単位数 Number of Credits	2
授業形態 Type of Class		対象年次 Year of Eligible Student	～
対象学科・クラス Eligible Department/Class	国際広報メディア・観光学専攻		
ナンバリングコード Numbering Code	IMC_MCTS 7700		
大分類コード・名 Major Category Code, Title	IMC_MCTS International Media, Communication_Media, Communication and Tourism Studies		
開講部局	国際広報メディア・観光学院(国際広報メディア・観光学専攻)		
レベルコード・レベル Level Code, Level	7 大学院(博士)専門科目(研究指導科目を含む)		
中分類コード・名 Middle Category Code, Title	7 キャリア実践科目		
小分類コード・名 Small Category Code, Title	0 キャリア実践科目		
言語コード・言語 Language Code, Language Type	0 日本語で行う授業		
他学部履修等の可否 Availability of other faculties	2 不可		
補足事項 Other Information			
授業実施方式 Class Method	1 対面授業科目《対面のみ》		
キーワード Key Words	インターンシップ、実務体験、キャリア開発、キャリア計画、進路選択、職業選択、就職活動、社会経験、コミュニケーション力、プレゼンテーション力		
授業の目標 Course Objectives	本演習の第一の目標は、企業・官公庁・国際機関・非政府組織・市民団体等におけるインターンシップ(実務体験)を通して、課題の発見、分析、解決策提言等のための基礎能力を養成することである。また、第二の目標は、信頼される社会人になるために必要な一般常識、コミュニケーション力、プレゼンテーション力、責任感等を身につけることである。		
到達目標 Course Goals	本演習における、学生の到達目標は以下の通りとする。 ①学生は、企業・官公庁・機関・団体等において与えられた実務(インターンシップ)を行うことができる。 ②学生は、実務体験を通して、課題の発見、分析、解決策提言等を行うことができる。 ③学生は、信頼される社会人になるために必要な一般常識、コミュニケーション力、プレゼンテーション力、責任感を高めることができる。		
授業計画 Course Schedule	学生は、次のステップでインターンシップに参加し、成果を報告する。 ①本学院キャリア支援委員会の担当教員に事前相談のうえ、キャリアセンター等の活用を通して、自主的にインターンシップ先の情報収集を行い受入れ先を探す。 ②インターンシップを希望する企業・団体等に受入れを申請し、交渉・調整する。希望受入れ先から内諾を得たら、キャリア支援委員会の担当教員に報告し、インターンシップ開始日の原則3週間前までに教務係で履修登録手続きを取る。 ③登録手続きの際には、「インターンシップ履修届」及び「インターンシップ計画書」を作成・提出する。派遣支援経費を希望する場合には、申請書等の必要書類を合わせて提出する。 ④インターンシップ受入れ先において、実務を行なう。実働日数5日で1単位、同10日で2単位が認定される。 ⑤実習終了後2週間以内に、インターンシップ報告書を担当教員と教務担当へ提出する。また、その後に開催されるインターンシップ報告会に参加して体験発表を行う。		
準備学習(予習・復習)等の内容と分量 Homework	演習受講生は、精神的な準備として「自ら積極的に行動する」との自覚を持つこと。また、キャリアセンターの就職支援システムへの登録を行なうこと。以上のほか、本学院キャリア支援委員会の担当教員の指示に従うこと。		
成績評価の基準と方法 Grading System	成績評価は、次の方法により行う。 ①実働10日以上インターンシップ(実務研修)への参加を義務条件とする。 ②本学院からインターンシップ実施先(担当者)に対して依頼する「インターンシップ実践研修評価表」の結果を考慮する。 ③インターンシップ終了後2週間以内に提出するインターンシップ報告書の「目標、課題の達成度等」、「インターンシップに参加した感想」について、達成度の高さ、参加により得たものなどを考慮する。 ④インターンシップ終了後2か月以内に開催される「報告会」でのプレゼンテーション力、コミュニケーション力の高さを考慮する。 以上の考慮事項を勘案し、担当教員が「秀・優・良・可」の4段階で評価する(参加日数条件を満たしていれば不可は無し)。		
他学部履修の条件 Other Faculty Requirements			

テキスト・教科書 Textbooks
講義指定図書 Reading List
参照ホームページ Websites
研究室のホームページ Websites of Laboratory
備考 Additional Information ・通常の履修登録は必要ありませんが、別途手続きが必要となります。 ・講義でレクチャーが必要な場合は、オンラインもしくは対面で実施。インターンシップ中は、インターンシップ先の指示に従う（通常勤務かテレワークか、など）。

科目名 Course Title	高度実践英語研究 I [Advanced Practical English I]		
講義題目 Subtitle	□		
責任教員 Instructor	KLASSEN MARSHALL DROLET [KLASSEN MARSHALL DROLET] (大学院メディア・コミュニケーション研究院)		
担当教員 Other Instructors			
科目種別 Course Type			
開講年度 Year	2026	時間割番号 Course Number	083507
期間 Semester	1学期	単位数 Number of Credits	2
授業形態 Type of Class		対象年次 Year of Eligible Student	～
対象学科・クラス Eligible Department/Class	国際広報メディア・観光学専攻		
ナンバリングコード Numbering Code	IMC_MCTS 7701		
大分類コード・名 Major Category Code, Title	IMC_MCTS International Media, Communication_Media, Communication and Tourism Studies		
開講部局	国際広報メディア・観光学院(国際広報メディア・観光学専攻)		
レベルコード・レベル Level Code, Level	7 大学院(博士)専門科目(研究指導科目を含む)		
中分類コード・名 Middle Category Code, Title	7 キャリア実践科目		
小分類コード・名 Small Category Code, Title	0 キャリア実践科目		
言語コード・言語 Language Code, Language Type	1 英語で行う授業		
他学部履修等の可否 Availability of other faculties	1 可		
補足事項 Other Information			
授業実施方式 Class Method	2 対面授業科目《一部遠隔》		
キーワード Key Words			
授業の目標 Course Objectives			
到達目標 Course Goals			
授業計画 Course Schedule			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量 Homework	積極的かつ主体的な準備学習(予習・復習)が求められる。準備学習への取り組み方全般については、学期はじめに担当教員から説明があるほか、各回の授業で求められる準備学習の具体的内容については、学期中随時教員から指示がある。また履修者が自ら主体的に計画と目標を立て、自律的に準備学習に取り組むことも強く期待される。準備学習を十分に行わなければ、身につけるべき内容を消化できず、単位も取得できなくなる可能性があるため、真剣かつ計画的に取り組んでほしい。		
成績評価の基準と方法 Grading System			
他学部履修の条件 Other Faculty Requirements			
テキスト・教科書 Textbooks	Course materials will be provided in class.		
講義指定図書 Reading List			
参照ホームページ Websites			
研究室のホームページ Websites of Laboratory			
備考 Additional Information			

科目名 Course Title	高度実践英語研究 II [Advanced Practical English II]		
講義題目 Subtitle	□		
責任教員 Instructor	Letson James Dewi [Letson James Dewi] (大学院メディア・コミュニケーション研究院)		
担当教員 Other Instructors			
科目種別 Course Type			
開講年度 Year	2026	時間割番号 Course Number	083508
期間 Semester	2学期	単位数 Number of Credits	2
授業形態 Type of Class		対象年次 Year of Eligible Student	～
対象学科・クラス Eligible Department/Class	国際広報メディア・観光学専攻		
ナンバリングコード Numbering Code	IMC_MCTS 7701		
大分類コード・名 Major Category Code, Title	IMC_MCTS International Media, Communication Media, Communication and Tourism Studies		
開講部局	国際広報メディア・観光学院(国際広報メディア・観光学専攻)		
レベルコード・レベル Level Code, Level	7 大学院(博士)専門科目(研究指導科目を含む)		
中分類コード・名 Middle Category Code, Title	7 キャリア実践科目		
小分類コード・名 Small Category Code, Title	0 キャリア実践科目		
言語コード・言語 Language Code, Language Type	1 英語で行う授業		
他学部履修等の可否 Availability of other faculties	1 可		
補足事項 Other Information			
授業実施方式 Class Method	1 対面授業科目《対面のみ》		
キーワード Key Words			
授業の目標 Course Objectives			
到達目標 Course Goals			
授業計画 Course Schedule			
準備学習(予習・復習)等の内容と分量 Homework			
成績評価の基準と方法 Grading System			
他学部履修の条件 Other Faculty Requirements			
テキスト・教科書 Textbooks	All materials will be distributed in class.		
講義指定図書 Reading List	There is no set text for this class.		
参照ホームページ Websites			
研究室のホームページ Websites of Laboratory			
備考 Additional Information	英語版を参照してください。		